様式第３（第５２条関係）

第一種フロン類充塡回収業者のフロン類充塡量及び回収量等に関する報告書

年 月 日

熊本県知事　様

（郵便番号） 住 所

氏 名

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 電話番号

登録番号　４３＿＿＿＿Ａ

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第４７条第３項の規定に基づき、 次のとおり報告します。

|  |
| --- |
| ＣＦＣ |
|  |  | (1) エアコンディショナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍機器 | (3) 合計 |
|  | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 |
| ＣＦＣを充塡した第一種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ①充塡した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
|  | (1) エアコンディショナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍機器 | (3) 合計 |
|  | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 |
| ＣＦＣを回収した第一種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ②回収した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
| ③年度当初に保管していた量 | kg | kg |
| ④第一種フロン類再生業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑤フロン類破壊業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑥法第５０条第１項ただし書の規定により自ら再生し、充塡したフロン類の量 | kg | kg |
| ⑦第４９条第１号に規定する者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑧年度末に保管していた量 | kg | kg |
| ＨＣＦＣ |
|  |  | (1) エアコンディショ ナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍 機器 | (3) 合計 |
|  | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 |
| ＨＣＦＣを充塡した第一 種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ⑨充塡した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
|  | (1) エアコンディショ ナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍 機器 | (3) 合計 |
|  | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 |
| ＨＣＦＣを回収した第一 種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ⑩回収した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
| ⑪年度当初に保管していた量 | kg | kg |
| ⑫第一種フロン類再生業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑬フロン類破壊業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑭法第５０条第１項ただし書の規定により自ら再生し、充塡したフロン類の量 | kg | kg |
| ⑮第４９条第１号に規定する者に引き渡した量 | kg | kg |
| ⑯年度末に保管していた量 | kg | kg |

|  |
| --- |
| ＨＦＣ |
|  |  | (1) エアコンディショナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍機器 | (3) 合計 |
|  | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 | 設置 | 設置以外 |
| ＨＦＣを充塡した第一種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ⑰充塡した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
|  | (1) エアコンディショナー | (2) 冷蔵機器及び冷凍機器 | (3) 合計 |
|  | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 | 整備 | 廃棄等 |
| ＨＦＣを回収した第一種特定製品の台数 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 | 台 |
| ⑱回収した量 | kg | kg | kg | kg | kg | kg |
| ⑲年度当初に保管していた量 | kg | kg |
| ⑳第一種フロン類再生業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ㉑フロン類破壊業者に引き渡した量 | kg | kg |
| ㉒法第５０条第１項ただし書の規定により自ら再生し、充塡したフロン類の量 | kg | kg |
| ㉓第４９条第１号に規定する者に引き渡した量 | kg | kg |
| ㉔年度末に保管していた量 | kg | kg |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法第４１条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数 | (1)エアコンディショナー | (2)冷蔵機器及び冷凍機器 | (3) 合計 |
| 台 | 台 | 台 |

備考 １ 用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

　　　２ 原則として、②＋③＝④＋⑤＋⑥＋⑦＋⑧、⑩＋⑪＝⑫＋⑬＋⑭＋⑮＋

⑯、⑱＋⑲＝⑳＋㉑＋㉒＋㉓＋㉔となるようにすること。

３　 第４９条第２号に該当する場合にあっては、引渡し及び返却の年月日、

申請者の氏名又は名称及び住所並びにフロン類の種類ごとの量を記載し

た書面を添付すること。